

3.5 消防職団員・消防施設等の被害

3.5.1 消防機関の被害

東日本大震災では、災害対応の担い手である消防職団員や消防関係施設も多大な被害を受けた。

消防本部及び消防署所において人的、物的被害が発生したのは、表3.5-1のとおり青森、岩手、宮城、福島、茨城、栃木、千葉、長野の8県にのぼった。

また、消防団においても表3.5-2のとおり岩手県、宮城県、福島県の沿岸部を中心に大きな被害を受けた。

津波による浸水範囲と消防署所の位置関係の一例として、被害の大きかった石巻市の浸水範囲図を図3.5-1に示す。なお、参考として震災当時の石巻市津波ハザードマップを重ねている。

さらに、消防団の被害は、活動中に発生した事例が多かったため、3.5.3以降でアンケート等から判明した原因等についても触れる。

表3.5-1 消防本部の被害状況(被害の発生した8県)¹⁾

平成24年9月11日時点

被害 県名	消防職員被害		建物被害						車両被害(利用不可)				
	死者・行方不明者	負傷者	消防本部及び消防署			分署及び出張所			消防ポンプ自動車	救助工作車	化学車	救急車	その他車両等
			全壊	半壊	一部破損	全壊	半壊	一部破損					
			棟	棟	棟	棟	棟	棟					
人	人	棟	棟	棟	棟	棟	棟	台	台	台	台	台	
青森県	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	1
岩手県	8	1	2	2	3	3	1	7	5	1	2	5	14
宮城県	19	4	3	2	23	7	4	37	12	3	1	7	18
福島県	0	0	0	0	19	1	2	44	5	1	0	6	4
茨城県	0	0	0	3	41	0	1	23	0	0	0	0	1
栃木県	0	0	1	0	9	0	1	10	0	0	0	0	0
千葉県	0	0	0	1	32	0	2	16	1	0	0	0	1
長野県	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
合計	27	5	6	8	129	11	11	139	23	5	3	18	39

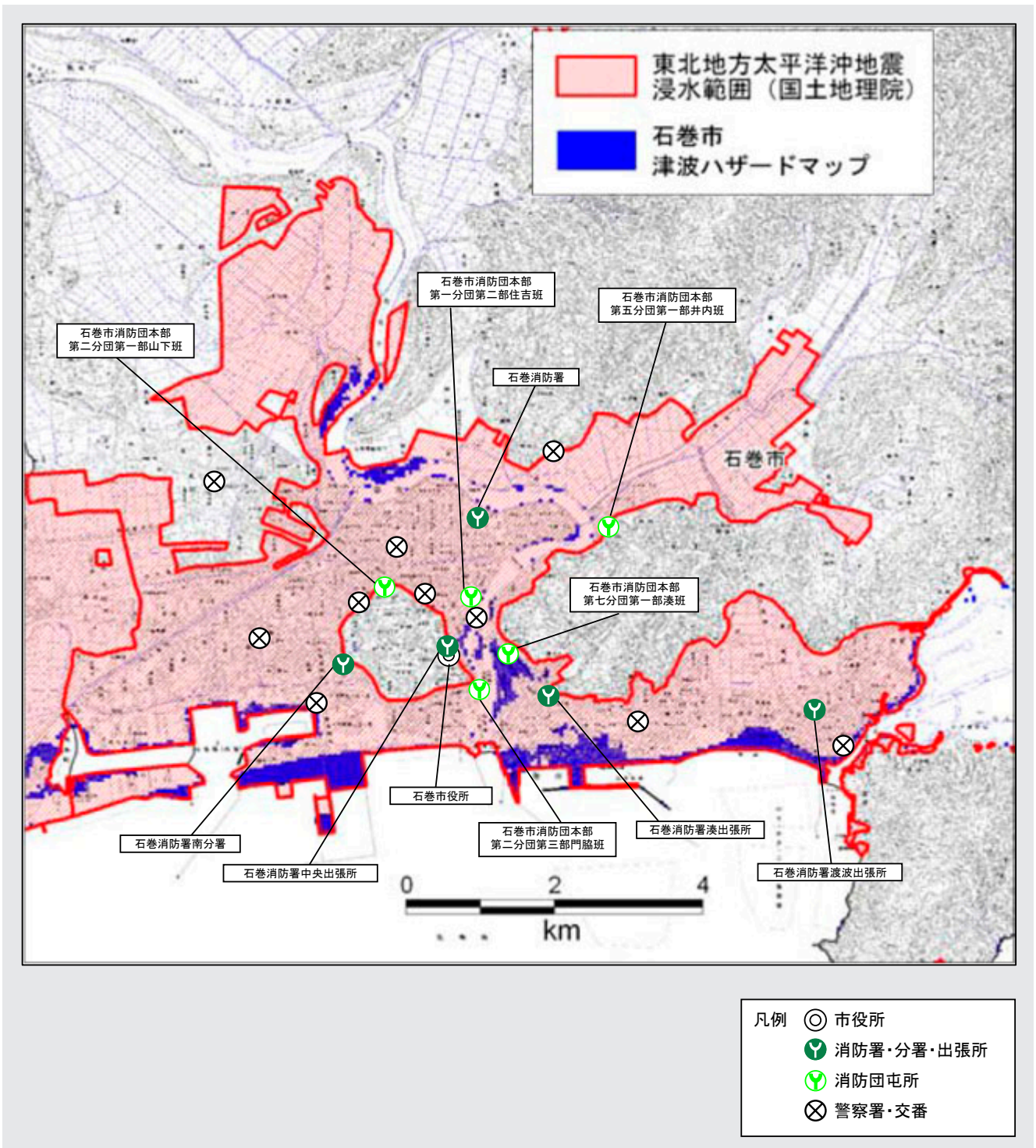
表3.5-2 消防団の被害状況(岩手県、宮城県、福島県)¹⁾

平成24年9月11日時点

被害 県名	消防団の被害状況						
	人的被害の状況			消防団拠点施設(詰所等)の状況	消防車両等の被害状況		
	死者・行方不明者	負傷者	使用不可	使用不能	消防ポンプ自動車	小型動力ポンプ付積載車	その他の車両
岩手県	119	24	85	21	19	2	
宮城県	108	22	229	23	140	10	
福島県	27	16	106	4	42	0	
合計	254	62	420	48	201	12	
				261			

1) 消防庁 平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震(東日本大震災)について(第146報)
<http://www.fdma.go.jp/bn/higaihou.html> (平成25年1月21日参照)

図3.5-1 石巻市における津波浸水範囲と震災当時の津波ハザードマップ¹⁾*1



1) 中央防災会議 東北地方太平洋沖地震を教訓とした地震・津波対策に関する専門調査会報告参考図表集
<http://www.bousai.go.jp/jishin/chubou/higashinihon/sankou.pdf> (平成25年1月21日参照)
 及び 石巻市 石巻市防災ガイド・ハザードマップ石巻地区(津波ハザードマップ) から作成
http://www.city.ishinomaki.lg.jp/static/guide_ishinomaki/tsunami/tsunami-p.html
 (平成25年1月21日参照)

*1 石巻市津波ハザードマップは、宮城県が実施した「第三次地震被害想定調査」の結果等に基づいて、宮城県沖地震(運動型)に伴い津波が発生した場合の市内の予想浸水区域(浸水深0.0m超)を示している。